

ふれあい学びあい

②

校則ってなに？

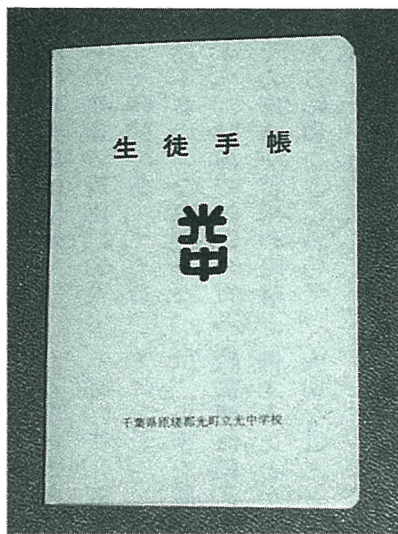
児童・生徒の成長の指針

校則とは、すべての児童・生徒が健全な学校生活をすごしながら、よりよく成長していくための指針です。そして地域の実情、児童・生徒の発達段階、学校の教育方針、保護者の考え方、児童・生徒の実態等をふまえ、内容や運用方針が決められています。

積極的な機能を持つ校則

兵庫県の高校で起きた女子高生の校門圧死事件をきっかけに、校則をめぐる議論が活発に行われています。校則等というと、ともしれば児童・生徒に対する取締り

をすごしながら、よりよく成長していくための指針といった積極的な機能を持っています。そのため、校則等は社会環境の変化や生活様式の多様化に伴って、柔軟性をもった見直しが必要です。また、指導の在り方についても常に検討を加えていく必要があります。中学校では昭和63年に大幅な見直しを行いました。その後、後も徐々に見直しを行っています。校則等は、地域の実情、児童・生徒の発達段階、学校の教育方針、保護者の考え方、児童・生徒の実態等をふまえ、その内容や運用方針が決められます。また、これらの事情は学校ごとに異なりますので、校則等は学校において適切に考えられるものです。



写真右はいろいろなことが示されている生徒手帳
写真右下は明るい学校生活を送る生徒
写真下は定例の清掃を行う生徒

